

LIONS CLUBS INTERNATIONAL DISTRICT 334-A

ICHINOMIYA LIONS CLUB

# 一宮ライオンズクラブ

国際会長テーマ 「We Serve (われわれは奉仕する)」

一宮LCスローガン 「夢を力に 明るい未来へ ウィ・サーブ」

第1603回例会

2023~2024

No.18

## 花見例会

### 例会プログラム

と き 2024年3月27日(水)12:15

ところ なかなか室家

例会担当 親睦委員会

開会のゴング

国旗に礼

国歌「君が代」斉唱

「ライオンズ・ヒム」斉唱

「ライオンズの誓い」唱和

「クラブスローガン」唱和

スピーカーご紹介

会長挨拶

委員会報告

幹事報告

スピーカーの時間

アテンダンス報告

テールツイスター報告

「また会う日まで」斉唱

ライオンズローア

閉会のゴング

スピーカーご退場

### 次の理事会 (第19回)

と き 2024年4月10日(水)11:00

ところ 一宮商工会議所ビル4階 小ホール

### 次の例会 (第1604回)

と き 2024年4月10日(水)12:15

ところ 一宮商工会議所ビル3階 大ホール

### スピーカーのご紹介

鈴鹿ロボケアセンター センター長

たけ こし ひと し  
竹 腰 仁 志 様

#### ◎テーマ

「世界初の装着型サイボーグHAL®」

#### ◎プロフィール

1979年11月8日生まれ

2013年全国初のロボケアセンターとなる鈴鹿ロボケアセンターの立上げメンバーとして入社。

鈴鹿ロボケアセンターでのトレーナーCYBERDYNE株式会社営業部への出向を経て、現在直営3店舗、FC3店舗を管轄する鈴鹿ロボケアセンターのセンター長として、様々な業務を担う。サッカー、ボクシングなどスポーツの経験を活かし日本トレーニング指導者協会認定指導者の資格を持つ。

株式会社 アイタック

一宮市木曾川町黒田12通り15

TEL 84-1911

L 宮田 昭一

## 第 17 回理事会報告

と き 2024年3月13日(水) 11:00

ところ 一宮商工会議所ビル 4F 小ホール

出席者

Ｌ吉江　　Ｌ野崎　　Ｌ高橋敬　　Ｌ矢田　　Ｌ水野  
Ｌ佐藤彰　　Ｌ御子柴　　Ｌ野村政　　Ｌ大山　　Ｌ石黒  
Ｌ青山　　Ｌ伊藤裕　　Ｌ山中　　Ｌ中川　　Ｌ小川  
Ｌ坂井田　　Ｌ則竹保　　Ｌ酒井

議 題

### 1. 一宮サウスLC主催チャリティ茶会(3/2)報告 会長Ｌ吉江有希子

チャリティ茶会に吉江会長と矢田幹事で参加して参りました。多くの方が参加され本当に素晴らしい茶会でした。当クラブのＬ下田のお父様の作品も展示されていました。

一宮サウスライオンズクラブ次期幹事Ｌ可知の活躍が印象的でしたと報告されました。

### 2. その他

#### 一宮商工会議所例会時の食事について

例会開催日の2日前(月曜日)に食事のオーダーを締め切ることとします。当日キャンセルや当日の連絡無し出席については、今後、食事の対応が出来なくなることを確認しました。



その後、第3回全国特別支援学校フットサル大会の役員委嘱状伝達式が行われ、実行委員長にＬ大山恭範、実行副委員長にＬ野村政司、実行事務局長にＬ高橋敬、実行委員にＬ久保辰也が任命されました。また、地区若手リーダー育成研修会修了証がＬ則竹保利に贈られました。

今回のスピーカー川田俊介様より「特定技能制度を活用した外国人材確保について」をテーマに詳しくお話を頂きました。現在の生産業や建設業などの人材不足を補う為にどの様に活動すれば良いかとお話を頂き、当社を始め人材不足に悩む企業人としては大変ありがたいお話を聞くことが出来ました。是非とも会社に持ち帰り検討したい内容のお話でした。

続いて、アテンダンス報告はＬ阿部勇から行われ、PR 例会に参加いただいた招待者の方には是非とも入会いただきたいと述べられました。Ｌ御子柴孝明からテールツイスター報告が行われ当初の目標であった150万円をクリア出来たと感謝を述べられました。ライオンズローアはＬ田中幸雄が行われここでも招待者に感謝を述べられ一人でも多くの入会をして頂きたいと会員拡大の必要性を感じました。



最後に、吉江会長の閉会のゴングで例会を終了しましたが、ためになるスピーカーのお話と多数の招待者の方に参加いただいたことは担当委員会として本当にありがたく感じました。また、一人でも多くの入会していただけるよう今後も努力致します。皆様のご協力をお願い致します。会員増強・会則・ｽﾊﾟｼﾞｱﾙｸﾗﾌﾞ・FWT 委員長 中川幸男



▲委嘱状授与された4名の方々

## 第 1602 回例会報告

と き 2024年3月13日(水) 12:15

ところ 一宮商工会議所ビル 3F 大ホール

本日はARMS株式会社理事の川田俊介様をお迎えしてのPR例会でした。

招待者には一宮市青年会議所理事長浅野大介様を始めとする9名の方にご参加を頂きました。

吉江会長の開会のゴングの後、国歌、君が代斉唱・ライオンズクラブの歌斉唱を行い、Ｌ山中の先導の元、ライオンズの誓い・クラブスローガンの唱和を行いました。

吉江会長の挨拶では、PR 例会を行う意義のお話から自らもPR例会に参加し入会したことや一人でも多くのメンバーが増えることに期待したいです。皆さんも是非とも同じ志のメンバーを増やすべく会員増強活動をお願い致しますと話されました。また、ライオンズ活動の意味や内容、特に最近行った一宮駅コンコースでの能登半島支援募金活動のお話を招待者の皆様に判りやすくご説明されました。



# 国際会長メッセージ

共に力強く成長を

国際会長 パティ・ヒル

ライオンズの皆さんへ

私は34年に及ぶライオン歴の中で、仲間のライオンズメンバーと共に奉仕を通じて親密な友情とチームワークを体験し、感謝の気持ちを抱いてきました。

ライオンであることには数々のメリットがありますが、私たちが味わう友情は、おそらく最も大きなメリットの一つでしょう。私たちは、奉仕への情熱を分かち合う仲間と肩を並べてボランティアにいそみます。それぞれの地域社会で有意義な活動を実施しながら、共に過ごす時間を楽しみます。また、チームとして取り組み、互いに学び合いながら、個人として計り知れないほど大きく成長もします。

チームワークは新しいアイデアを生み、成果を高めます。協力は世界に対する新たな見方や考え方をもち、他者への奉仕は私たちが思いやりと理解を深めるのを後押ししてくれます。ライオンズクラブの一員であることは、さまざまな場面で私たちをより良い人間に変化させ、それが自分も加わりたいという誰かの意欲をかき立てることになるのです。

皆さんのクラブがチームワークを高めるための方法を考えてください。それは、特定の知識や技能、背景を持った人々に入会してもらうことかもしれません。あるいは、レオと協力して奉仕事業に取り組むことや、リーダーシップを発揮出来る会員を増やすことかもしれません。共に成長する時、私たちは更に強くなります。ですから、皆さんのクラブを築き育てる機会を模索し続けてください。

共に奉仕を

Dr. Patti Hill



## 第1602回例会アテンダンス報告

会員数 261名  
正会員 109名 賛助会員 12名  
特典会員 140名  
例会出席対象会員数 121名  
出席者 49名(メーク・アップ2名)  
出席率 42%

## 第1602回例会ドネーション・ファイブ

合計 86,000円

### ◎ドネーション 86,000円

- |         |                                |        |
|---------|--------------------------------|--------|
| L 吉江有希子 | PR 例会が出来た喜び・川田様をスピーカーにお呼び出来た喜び | 10,000 |
| L 野村 政司 | 春日井中央LC結成45周年記念式典出席させて頂く喜び     | 10,000 |
| L 野 寄 章 | 仕事は終わっていませんが、ゲストを呼べた喜び         | 10,000 |
| L 矢田 賀也 | PR 例会が出来た喜び・川田様をスピーカーにお呼び出来た喜び | 5,000  |
| L 御子柴孝明 | 皆様のお陰で目標の150万円達成できた喜び          | 5,000  |
| L 山田 将光 | 川田様をスピーカーとしてお招きできた喜び           | 3,000  |
| L 水野 泰嘉 | PR 例会に1名招待させていただいた喜び           | 2,000  |
| L 酒井 是和 | (株)オズの石川様をご招待できた喜び             | 2,000  |
| 3月お誕生日  | L 岡本 将 嗣 他 13名                 | 39,000 |

### ◎ファイブ 0円

ドネーション・ファイブ累計 1,528,370円

(株) S & R

江南市前飛保町河原 85 番地  
TEL・FAX 0587-54-0977  
L 村上 真 澄

L 三好秀導

# ライオンズニュース

【3クラブ合同で町おこしイベント】

青森県・ひらない Dream、青森 BLUE、青森 Ocean ライオンズクラブ



青森県東津軽郡平内町ではむつ湾の豊かな資源を背景としたホタテ養殖が基幹産業となっているが、近年はホタテのへい死（病気などによる突然死）が増加、また人口減少も続き、町としての存続が危ぶまれている。そんな中、ひらない Dream ライオンズクラブ（渡辺悟会長／30人）は町に夢を与えたいと、2024 ドリフェス（ドリームフェスタ）を開催。これをバックアップしようと青森 BLUE ライオンズクラブ（小山内一樹会長／17人）と青森 Ocean ライオンズクラブ（江渡仁隆会長／26人）も立ち上がり、三つのスペシャルティクラブによる初の合同事業となった。

2月10日の当日、町内はもちろん近隣の市からも人が集まり来場者は延べ300人に上った。このイベントはホタテ産業支援及び能登半島地震災害支援に加え、雪上綱引き大会やチャリティーバザー、小児がん支援のレモネードスタンド、献血、地元キッズダンスチームによるダンスショー、各種飲食ブースなど、子どもから大人まで楽しめる企画だ。ホタテの貝焼きを出店した平内町のホタテ漁師からは「また来年もやってほしい」と言ってもらえて、少しでも勇気付けになったと実感うれしく思った。



青森 BLUE ライオンズクラブが注力している子ども用スキー用具の譲渡会も合同開催した。ここでは無料で子どもの成長に合わせた用具選びが出来る。環境にも財布にも優しい取り組みに会場は親子の笑顔があふれた。また募金協力を呼びかけるライオンズメンバーを見て、自分のお小遣いから募金をしてくれたり「差し入れです」とお菓子を持ってきてくれたりする子どもたちの姿に感動した。

今年は暖冬のため会場に積雪がなかったため、雪上イベントにはどこかで雪を集めて運び込む必要があった。こうした会場整備や設営準備などにライオンズメンバーがクラブの垣根を越えて一致団結して取り組み、大矢進 332-A 地区ガバナーのアクティビティスローガン「青銀共創」（若者とシニアが共にイノベーションを起こそう、という意味）につながる奉仕活動となった。今回のイベントを通して、三つのスペシャルティクラブが手を携えて一つの目標に向かい成功させたことは、会員数が減少傾向にある現状を改善させる第一歩となり、これまでにない活動へと進化していくものと確信している。

**ビッグベン (株)**

一宮市今伊勢町馬寄字桃木原12

TEL 73-3741 Fax 82-3525

L 村橋 福一郎

**明治安田生命保険 (相)**

一宮市栄 1-8-13

TEL (0586) 72-1488 fax (0586) 72-4220

L 森川 隆宏